

目次

I. 総合研究報告	1
水澤 英洋（国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター）	
II. 分担研究報告	
1. 全国サーベイランスに基づくわが国のプリオン病の疫学像（1999年～2019年）	19
中村 好一（自治医科大学 地域医療学センター公衆衛生学部門）	
2. プリオン病サーベイランスデータの管理・運用	25
金谷 泰宏（東海大学医学部臨床薬理学）	
3. サーベイランスの諸問題（特に未回収問題と低剖検率）について	29
塚本 忠（国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター病院脳神経内科）	
4. 平成30年～令和元年北海道地区のプリオン病サーベイランス状況について	33
佐々木 秀直（北海道大学大学院医学研究院神経内科）	
5. 東北地方におけるプリオン病のサーベイランス状況	37
青木 正志（東北大学大学院医学系研究科神経・感覚器病態学講座神経内科学分野）	
6. 北陸地方におけるプリオン病	41
山田 正仁（金沢大学大学院脳老化・神経病態学（脳神経内科学））	
7. 新潟・群馬・長野におけるプリオン病の発生状況	51
小野寺 理（新潟大学脳研究所神経内科学分野）	
8. 2018～2019年度 神奈川県、静岡県、山梨県のプリオン病サーベイランス調査	53
田中 章景（横浜市立大学大学院医学研究科 神経内科学・脳卒中医学）	
9. 最近の愛知、岐阜、三重の3県におけるプリオン病サーベイランス結果	55
道勇 学（愛知医科大学医学部神経内科学）	
10. 近畿ブロックにおけるプリオン病サーベイランス状況	57
望月 秀樹（大阪大学大学院医学系研究科神経内科学）	
11. 中国四国地区におけるプリオン病サーベイランス	59
阿部 康二（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科脳神経内科学）	
12. 九州・山口・沖縄地区のプリオン病サーベイランス状況	63
松下 拓也（九州大学病院脳神経内科）	
13. プリオン病における画像診断基準の検討	65
原田 雅史（徳島大学大学院医歯薬学研究部放射線医学分野）	
14. プリオン病サーベイランスにおける、 ヒトプリオン病の患者の髄液中のバイオマーカーの解析	67
佐藤 克也（長崎大学医歯薬学総合研究科運動障害リハビリテーション分野）	

15. サーベイランスの遺伝子解析	73
北本 哲之 (東北大学大学院医学系研究科)	
16. プリオン病剖検と高齢者ブレインバンク生前献脳同意登録のリンク	79
村山 繁雄 (東京都健康長寿医療センター・高齢者ブレインバンク)	
17. Gerstmann-Sträussler-Scheinker 病 (P105L) の臨床的特徴、 および MM2 皮質型 Creutzfeldt-Jakob 病の初期脳波の特徴	81
三條 伸夫 (東京医科歯科大学大学院医歯薬学総合研究科 脳神経病理態学分野 (脳神経内科))	
18. GSS-P102L の臨床疫学的検討	89
村井 弘之 (国際医療福祉大学脳神経内科)	
19. プリオン病の二次感染リスク者のフォローアップに関する研究	93
齊藤 延人 (東京大学医学部附属病院)	
20. CJD ハイリスク手技に使用される軟性内視鏡滅菌	97
太組 一郎 (聖マリアンナ医科大学脳神経外科)	
21. プリオン病患者の家族に対する心理支援のあり方の検討 ～心理支援資材、遺伝子検査ガイダンス資材の作成～	101
田村智英子 (FMC 東京クリニック)	
III. 研究成果の刊行に関する一覧表	105

